

# 第 156 回電波利用懇話会

## 「ペルーにおける地上デジタルテレビ放送の 現状と展望について」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

当会のデジタル放送普及活動作業班 (DiBEG: Digital Broadcasting Experts Group) では、我が国で開発された地上デジタルテレビ放送方式 (ISDB-T) の海外普及のため、関係省庁等と連携しつつ、現地セミナーへの専門家の派遣や試験放送への支援などの働きかけを継続的に行ってきました。2006 年にブラジルで最初に ISDB-T 方式が採用されて以来、ほかの中南米各国等も次々と ISDB-T 方式の採用を決定し、現在海外 18 カ国に普及しています。

ペルーは 2009 年 4 月にブラジルに次いで二番目に ISDB-T 方式の採用を決定し、2010 年 3 月に本放送を開始しました。現在では、首都リマ/カヤオの他、アレキパ、トルヒーヨなどでも ISDB-T 放送が開始され、徐々に地方都市にサービスが拡大される一方で、アナログ放送停波の時期も各都市・地域ごとに設定されつつあります。

中南米等の採用国に対する支援活動の一つとして、独立行政法人国際協力機構 (JICA) を通じて地上デジタルテレビ放送導入支援アドバイザーが派遣されていますが、本年 9 月に、3 代目のペルー派遣専門家である岡部専門家が、2 年間の任務を終えられ帰国されました。

今回の電波利用懇話会では、現地の放送事情に詳しい岡部様をお招きして、ペルーにおける地上デジタルテレビ放送の現状と展望についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 平成 29 年 12 月 6 日(水) 午後 2 時から 3 時まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11 階
- 3 題 名 : ペルーにおける地上デジタルテレビ放送の現状と展望について
- 4 講 師 : JICA 前専門家 岡部 伸雄様 (元シャープ (株) )
- 5 参 加 者 : 70 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申 込 先 : 当会ホームページ (<https://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 7 参 加 費 : ARIB 正会員及び賛助会員は無料、非会員は 5,000 円
- 8 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2017@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2017@arib.or.jp)

以上